

【令和6年度 政策・調整会議】

件名：京浜急行大師線連続立体交差事業1期②区間の検討結果及び今後の取組方針について

日時：令和6年12月27日（金）15：40～15：55

場所：本庁舎7階特別会議室

●付議理由

京浜急行大師線連続立体交差事業については、これまでに実施した1期②区間の「事業費と工期の縮減」や「周辺地域との一体的なまちづくり」の検討により、本事業を契機とした大師線沿線まちづくりへの波及効果等が確認できたことから、計画的に事業を推進するため。

●付議概要

京浜急行大師線連続立体交差事業1期②区間について、以下の取組方針に基づき、計画的に事業を推進する。

<案>

○今後の取組方針

- ・1期②区間の現計画の事業費（約990億円）及び工期（13年）について、京浜急行電鉄と縮減に向けた協議調整等を行いながら、事業を推進する
- ・連立事業を契機とした沿線の価値を高める周辺地域との一体的なまちづくりについて、京浜急行電鉄とともに、関係局や地域と連携を図りながら、取組を推進する
- ・1期②区間の令和8年度の工事着手に向けて、必要な都市計画等の手続きを進める

●結論

案のとおり了承。